

国語科学習指導案

授業者 XXXXXXXXXX
指導教諭 XXXXXXXXXX

1. 日 時 令和3年(2021年)6月9日(水曜日) 第6時限(14:30~15:20)
2. 場 所 本館4階 第1学年4組教室
3. 学年・組 第1学年4組(39名)
4. 単 元 小説「空中ブランコ乗りのキキ」別役実
『現代の国語1』(三省堂 p64~73)
5. 単元目標
 - 描写をもとに、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などを捉える。
 - 登場人物の判断や行動について、自分の考えを確かなものにする。

6. 教材観

本教材は、中学校学習指導要領(平成29年告示)国語第1学年「C 読むこと」における「場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えること。」および「文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにする。」をねらいとしている。

また、本教材は、1年生で学習する物語・小説学習材の一つであり、登場人物の心情だけでなく、登場人物の価値観や人生観が描かれている作品である。主人公とその他の登場人物の相互関係に注目しながら、主人公の心情の変化や登場人物の価値観・人生観を適切に捉え、主人公の判断や行動に対して理解を深めた上で、自分自身の考えを持ち、伝え合うことで自らの価値観や人生観を考えることができる教材となっている。

7. 生徒観

本校第1学年の生徒はこれまでに「竜」(三省堂 p20~27)を学習し、描写を基に登場人物の心情を捉える活動を行っている。

本学級の生徒は個人での活動では、答えにたどり着いていなくても自信がなく手が止まってしまう生徒が見られる一方で、生徒間の話し合いでは活発に意見交流が行われる。全体に向けて発言する際に挙手する生徒は固定されているため、少人数の班で自分の意見を伝え、深めた後に全体に共有できるようにする。

8. 指導観

本教材を指導するにあたり、キキを中心に登場人物の価値観や人生観を読み取ることでキキの判断や行動へ理解を深め、生徒が多様な価値観に向き合う機会にしたいと考え、授業を構成した。はじめに、キキを中心に登場人物の相互関係を相関図でまとめ、物語の概要を

捉える。次に場面ごとのキキの心情を捉えることで、キキの心情がどのような出来事をきっかけに、どのように変容していったのかを考える。さらにキキの行動や判断について意見交流をしながら理解し、最後には自分がキキの立場ならどのような決断をするのか考えさせるとともに、キキと自分自身の価値観を比較することで自らの考えを深めさせたい。

9. 単元の評価基準

知識・技能	思考力・判断力・表現力			主体的に学習に取り組む態度
	聞くこと・話すこと	書くこと	読むこと	
・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	・他の人の意見を聞いて、自身の考えを深めている。 ・自分の考えを言葉にし、伝えている。	・主人公の生き方について自分なりの考えを持ち、文章にしている。	・場面の展開や登場人物の心情の変化に注意しながら読んでいる。	・主人公の価値観や人生観について理解を深め、自らの価値観を考えようとしている。

10. 単元の指導と評価の計画(全6時間)

次	時	主な学習活動	評価基準
一	1	○意味調べ ○漢字練習	国語辞典を用いて、適切な意味を調べることができる。 楷書で正確に書くことができる。
二	2	○本文の音声を聴く ○相関図を用いて主人公(キキ)とその他の登場人物の関係を整理する	本文を読み、登場人物の相互関係を整理することができる。
三	3	○紹介文を書く ○場面ごとのキキの心情を捉える ・第1場面(p64 l 11~p66 l 2))	本文の内容を理解し、情報を整理して、文章にすることができる。 行動や発言、情景の描写に注意しながら主人公の心情を捉えることができる。
	4	○場面ごとにキキの心情を捉える ・第2場面(p66 l 3~p66 l 15) ・第3場面(p66 l 16~p69 l 10) ・第4場面(p69 l 11~p72 l 10)	行動や発言、情景の描写に注意しながら主人公の心情を捉えることができる。
四	5 本時	○キキがなぜ四回宙返りに挑んだのか考える	自分の考えを言葉にし、伝えることができる。

	○「白い大きな鳥」は何を表しているのか考える	他の人の意見を聞いて、自分の考えを深めることができる。
6	○キキの行動や判断について自分の考えを深め、共有する	自分の考えを言葉にし、伝えることができる。 他の人に意見を聞いて、自分の考えを深めることができる。

11. 本時案(第5時)

(1)本時の目標

- ・登場人物の判断や行動について、自分の考えを確かなものにする。
- ・他の人の意見を聞いて、自身の考えを深めている。

(2)展開

時間	学習内容・活動	教師の指導・留意点	評価基準 (評価方法)
導入 5分	○前時のふりかえり ・本時の活動内容の確認 ○めあての確認 ・プリントに目標を書く ・目標を読む ・目標に線を引く	・プリントを配布する ・プリントはノートの上部に貼り、下部はメモを取るよう指示する。 ・教科書(p64)と同じことを伝える。 ・生徒を当てて目標を読ませる。	
展開 42分	Q.1 キキはなぜ四回宙返りに挑戦したのだろう。		
	○個人で考え、プリントに記入する。 ・人気が落ちるから ・拍手をもらえないことは寂しいから ・ビビが三回宙返りを成功させたから	・時間をかけずにこれまでの活動から考えられる理由を挙げさせる。 ・手が止まっている生徒には、本文中の表現を参考にするようアドバイスする。	

<ul style="list-style-type: none"> ・団長に四回宙返りを勧められたから ・菓を飲んだから <p>○班で共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の人の意見をメモする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず全員が自分の考えを述べるようにする。 ・他の人の意見をメモさせる。 	<p>自分の考えを言葉にし、伝えることができる。</p> <p>(観察, プリント)</p>
<p>Q.2 もしキキが四回宙返りに挑戦しなければどうなったのだろう。</p>		
<p>○班で考え、プリントに記入する。</p> <p>「得ることができるもの」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・命 ・人間としての姿 <p>「失うもの」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人気 ・評判 ・拍手 ・注目 ・歓声 ・人々の関心 <p>○全体で共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挙げた意見をメモする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・もしキキが四回宙返りに挑戦しなければと仮定し、「得ることができるもの」と「失うもの」について、それぞれ予想されるものを挙げさせる。 ・キキにとって四回宙返りに挑戦することよりも、挑戦しない決断をするほうが失うものが多く、また、それらはキキが何より大切であると考えているものであることに気づかせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・班ごとに挙げさせる。 ・挙げられた解答を板書する。 ・挙げた意見をメモさせる。 	
<p>Q.3 キキはなぜ四回宙返りに挑戦したのだろう。</p>		
<p>○個人で考え、プリントに記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Q.2 で挙げられた解答を基に考えさせる。 ・Q.1 の解答時よりも、キキが大切だと考えている「人気」や 	<p>他の人に意見を聞いて、自分の考えを深めることができる。(観察, プリ</p>

7	<p>○全体で共有する。 他の人の意見をメモする。</p>	<p>「拍手」、「評判」に注目して解答できているかを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挙げられた考えを板書する。 ・他の人の意見をメモさせる。 	<p>ント)</p>
<p>Q.4 「白い大きな鳥」は何を表しているのだろう。</p>			
	<p>○個人で考え、プリントに記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生まれ変わったキキ ・死んでしまったキキ ・キキの悲しい生き方 ・人気を求めて死んだキキ ・人気や拍手を求め、命を捨てて四回宙返りに挑戦したキキの生き方 	<ul style="list-style-type: none"> ・理由もあわせて考えるように指導する。 ・＝キキにならないよう注意させる。 ・白色のイメージを考えさせる。 ・p72 16「悲しそうに～」なぜ悲しそうなのかに注目させる。 ・p72 17「海の方へと飛んでった～」留まること無くなくなったことに注目させる。 	
<p>終末 3分</p>	<p>5. 次時の活動の予告</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分がキキの立場なら四回宙返りに挑戦するか考える 	

12. 板書計画

教	p.64
「空中ブランコ乗りのキキ」	
目標	登場人物の判断や行動について、 自分の考えを確かなものにする。
○キキはなぜ四回宙返りに挑戦したのだろうか	
①もしキキが四回宙返りに挑戦しなければ どうなったのだろうか。	
失うもの	得ることができるもの
...	...
②キキはなぜ四回宙返りに挑戦したのだろうか。	

目標

...

○キキはなぜ四回宙返りに挑戦したのだから。

[Empty rectangular box for student response]

① もし四回宙返りに挑戦しなければキキはどうなったのだから。

失うもの	得ることができるもの



② キキはなぜ四回宙返りに挑戦したのだから。

[Empty rectangular box for student response]

もう一度考えてみよう

OP72 L5 の「白い大きな鳥」は何を表しているのだから。

理由